

IP産業向けAI実用データエコシステムの構築と実証 (1/2)

～産業特化型基礎データセットを実装した拡張可能なデータライブラリシステムの開発～

実施者	Visual Bank株式会社
概要	AI開発者とデータホルダー間のデータ需給に特に断絶の深い【IP産業】の課題解決および日本独自の生成AI開発の加速を目指し「IP産業向けAI実用データエコシステムの構築と実証」を行う - 具体的なテーマは、下記実施内容①②③に示す - 実証期間を通じてAI開発者/データホルダー両者からフィードバックを収集し、AI開発用基礎データセットの収集及びデータライブラリシステムの構築を行う - 業界規範となるデータ利用規約、セキュリティ規定、データ管理規定を定め、日本のデータ利活用が安心・安全に進むための社会基盤を構築する - 実証期間内に実証協力先と連携して具体的なユースケースを創出し、データエコシステムの有用性を明らかにする

提案の背景・社会的現状

IP産業界でのAI利活用の停滞

❗ 日本には世界に誇る文化資本として漫画・アニメ・ゲーム等から創出されたIPコンテンツが数多く存在しているが、現在はIP産業全体でのAI利活用は進んでいないのが現状

IPデータホルダーとAI開発者の需給の断絶

❗ AI開発者側においても、日本の優位性であるIPコンテンツを活用したAI開発のアイデアはあっても、データにアクセスができない（データ需給の断絶）等の理由から実現できていない

実施内容

- 1 IP産業向けのファインチューニング及びその他開発用基礎データセットの整備
- 2 IP産業に特化したデータライブラリシステムの構築とデータ利活用に係る社会基盤（データ利用規約、セキュリティ規定 等）の整備
- 3 データライブラリシステムの有効性を実証しつつ模範となる生成ユースケースを創出

社会実装の方法

- 現在当社が提供しているサービスと合わせて事業化・実用化
- データ利活用に係る社会基盤（データ利用規約、セキュリティ規定 等）を整備し、周知・更新活動を継続
- 研究開発で得られた成果物（一部）を公開し、社外コミュニティへの貢献

成果物の公開



データセット
(一部予定)



モデル
(一部予定)



レポート
(公開)

IP産業向けAI実用データエコシステムの構築と実証 (2/2)

～産業特化型基礎データセットを実装した拡張可能なデータライブラリシステムの開発～

データエコシステム図

■ : ステークホルダー

□ : 実証範囲

→ : データの流れ

補足

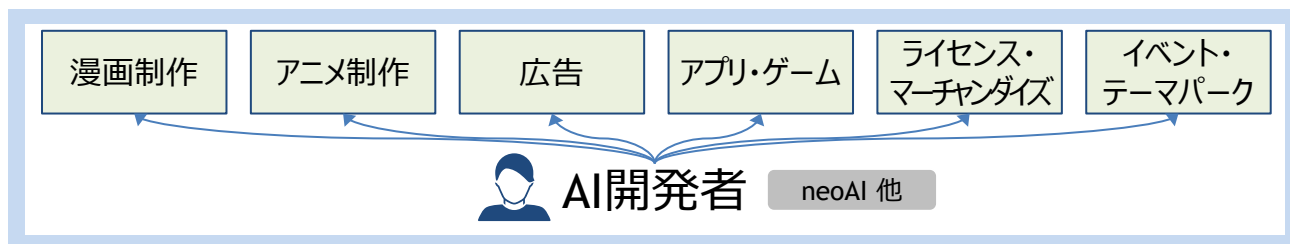
ユーザー

(3) データライブラリの有効性実証・模範となる生成AIユースケース創出

- ・ 権利クリアなファインチューニングを施したIP産業向け画像生成モデルの開発
- ・ 開発モデルを利用した「作画支援プロダクト」を通じて生成AIユースケースを創出

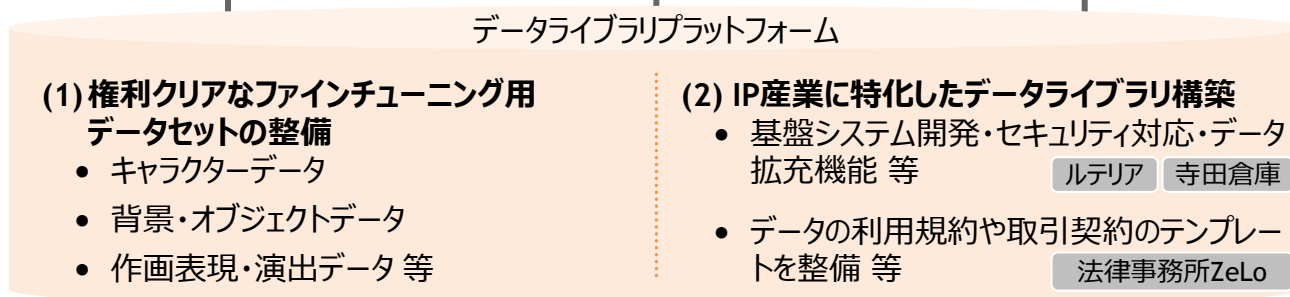
模範となる生成AI
ユースケースとして、
作画支援プロダクトを
開発・創出

データ
利活用者



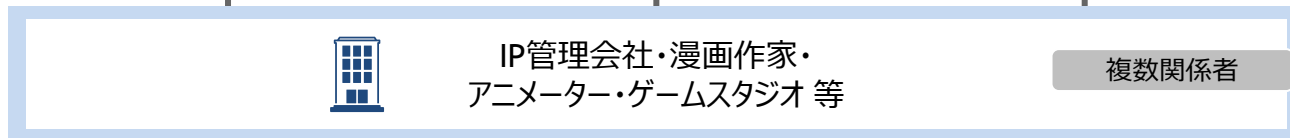
AI開発者による開発
成果物は多様な領域
へ波及されることを
想定

データ
プラット
フォーム



各収集期間を通じて、
3か月毎にデータ利用
者によるフィードバック
を取得し、収集素材
のラインナップや必要
データ量について随時
見直しとアップデートを
施す

データ
ホルダー



(データ利活用者のニーズ・リクエストに合わせ適宜追加提供)

データ
ニーズ
FB